

モニタリング結果報告書 (平成28年度)

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	http://www.aikawa-park.jp/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成14年4月)		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	H27.4.1~H32.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。</p> <p>利用者数は天候にも恵まれず前年を下回り、目標値の達成には至らなかった。しかし、その他の評価項目については極めて良好であった。</p> <p>今後は、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理を継続するとともに、利用者のニーズに対応した地域イベントの実施を強化する等、更なる利用者の獲得に努めてもらいたい。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p><管理運営等の状況></p> <p>あいかわ公園は、宮ヶ瀬ダム左岸に位置し、約4万本のつつじが咲く「花の斜面」、ふわふわドームやじゃぶじゃぶ池のある「子供広場」、アスレチック遊具のある「冒険の森」、愛川町の伝統工芸である機織、木工などを体験出来る「工芸工房村」が人気の施設である。特に、「利用促進のための取組」に力を入れており、つつじ祭り、みやがせフェスタ夏の陣、クリスマスイベント、ミニ牧場、新鮮朝市、スタンプラリーなど魅力あふれるイベントを多く催している。</p> <p>また、工芸工房村では、魅力ある体験メニューを充実させることで、多くの小学校に活用されている。紙漉きはコウゾを原料とし、木工は約100%公園の間伐材を利用している。大量の木材を1年前から切断、乾燥、保管しており、環境に配慮した公園独自の工夫をしている。相当の努力をしており、大きな成果を上げている。</p> <p><利用状況><利用者の満足度></p> <p>施設の魅力向上のため、提案に基づいて植物管理や施設管理を精力的に行っており、魅力的な運営を行っているため、利用者の満足度(上位2段階の割合)が約98%と高いが、利用者数はイベントでの降雨が影響し、対前年比約99%となっている。</p> <p><収支状況> 幼児から遊べる遊具の行き届いた安全管理が、若い家族連れのリピーターを増加させており、積極的な修繕等によりサービスの向上に努めている。収支差額を約102%としており、経費節減しながらも、計画どおり各種取組みを実施している。</p> <p><苦情・要望等><事故・不祥事等></p> <p>年間利用者数約42万人もありながら、指定管理者に起因する苦情・要望・事故等がないことは特筆すべきものである。多様な遊具があり人気も高いため、混雑時には事故等の懸念があるが、専門の監視員を配置し、利用指導を徹底するなど、未然の事故防止に努めている。</p> <p><労働環境の確保に係る取組状況></p> <p>県による監査、労働基準監督署からの指摘事項がない。</p>	
3項目評価	<p>S：極めて良好</p> <p>A：良好</p> <p>B：一部改善が必要</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	週に1回程度	なし
随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無	有・ <input type="checkbox"/> 無	指導・改善勧告等の内容
		なし

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
利用促進のためのイベント開催 ・財団で実施する観光型イベント	・あいかわ公園つつじまつり(4/29) 実行委員会方式で地元と協働で毎年恒例の祭りを開催(来園者25,000人) ・山の仲間の写真展(8/8~8/19) 山の日にちなんだ、愛川山岳会の協力による写真展(来園者21,562人) ・クリスマスフェスタ(11/26~12/25) クリスマスツリーの展示、イルミネーションの設置(来園者20,514人)	
より安全性を確保するための保守点検 ・遊具の保守点検	・遊具監視員による施設や設備の点検、補修を行った。	
より美しい植栽地として維持するための植物管理 ・草花の管理	・プランターの花は、一定期間が経過したものでも廃棄せず、毎月「花の日」のイベント時に利用者へ無料で配布し、環境配慮のアピールと利用者の再訪を促した。	
・公園から発生する木や竹等を活用した教室の開催	・工芸工房は、魅力ある体験メニューを充実させており、多くの小学校に活用されている。工作体験は、公園の伐採木を利用している。	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
有料駐車場の運営	計画通り実施した。 H28年度実績(大型+普通+自二)105,998台

5. 利用状況

評価	《評価の目安》
B	目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上~110%未満 B：85%以上~100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	420,779	424,790	418,469
対前年度比		101.0%	98.5%
目標値	340,000	434,825	456,550
目標達成率	123.8%	97.7%	91.7%

目標値の設定根拠： 前々年度：平成18~20年度実績平均の95%
前年度、平成28年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法(対象)： 駐車台数から推計

[参考：最大利用可能人数/年]

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日3回、平日2回の計5回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 136 / 136 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	106	27	1	2	0	136	きれいに整備、手入れがされている
回答率	77.9%	19.9%	0.7%	1.5%			
前年度の回答数	122	37	3	1	0	163	
前年度回答率	74.8%	22.7%	1.8%	0.6%			
回答率の対前年度比	104.1%	87.5%	40.0%	239.7%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 99 / 99 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	81	16	2	0	0	99	子供に対してやさしく接していた
回答率	81.8%	16.2%	2.0%				
前年度の回答数	77	19	4	2	0	102	
前年度回答率	75.5%	18.6%	3.9%	2.0%			
回答率の対前年度比	108.4%	86.8%	51.5%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

--

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%~105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%~100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	118,107	13,437	18,875	駐車場18,875	150,419	150,419	0	100.00%
	決算	118,107	15,845	19,973	駐車場19,973	153,925	153,676	249	100.16%
前年度	当初予算	101,636	10,037	33,858	駐車場30,458 自販機3,400	145,531	145,531	0	100.00%
	決算	101,636	13,379	34,513	駐車場29,930 自販機4,583	149,528	143,821	5,707	103.97%
28年度	当初予算	101,636	10,037	34,006	駐車場30,606 自販機3,400	145,679	145,679	0	100.00%
	決算	101,636	13,576	34,768	駐車場30,504 自販機4,264	149,980	146,714	3,266	102.23%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数 (単位:千円)
28年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28.4~H29.3	5,821	火災報知機修繕(949千円)、立入防止柵修繕(918千円)ほか

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額(千円))
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	0 件	なし	
	件		
職員対応	0 件	なし	
	件		
事業内容	0 件	なし	
	件		
その他	0 件	なし	
	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。